

「私たちのまち」の決算

平成23年度 各会計決算から見る町の財政事情

一般会計の決算

一般会計の歳入・歳出

【歳入総額】 79億9,534万円(前年度対比103.3%)
 【歳出総額】 76億2,296万円(前年度対比103.5%)

歳入の特徴

平成23年度の歳入決算額は79億9,534万円です、平成22年度に比べて2億5,506万円増額となりました。

○町税 24億3,826万円(前年度比15,245万円)
 個人町民税と固定資産税は減額となりましたが、法人町民税とたばこ税は増額となり、特に法人町民税は9,982万円の増額となりました。

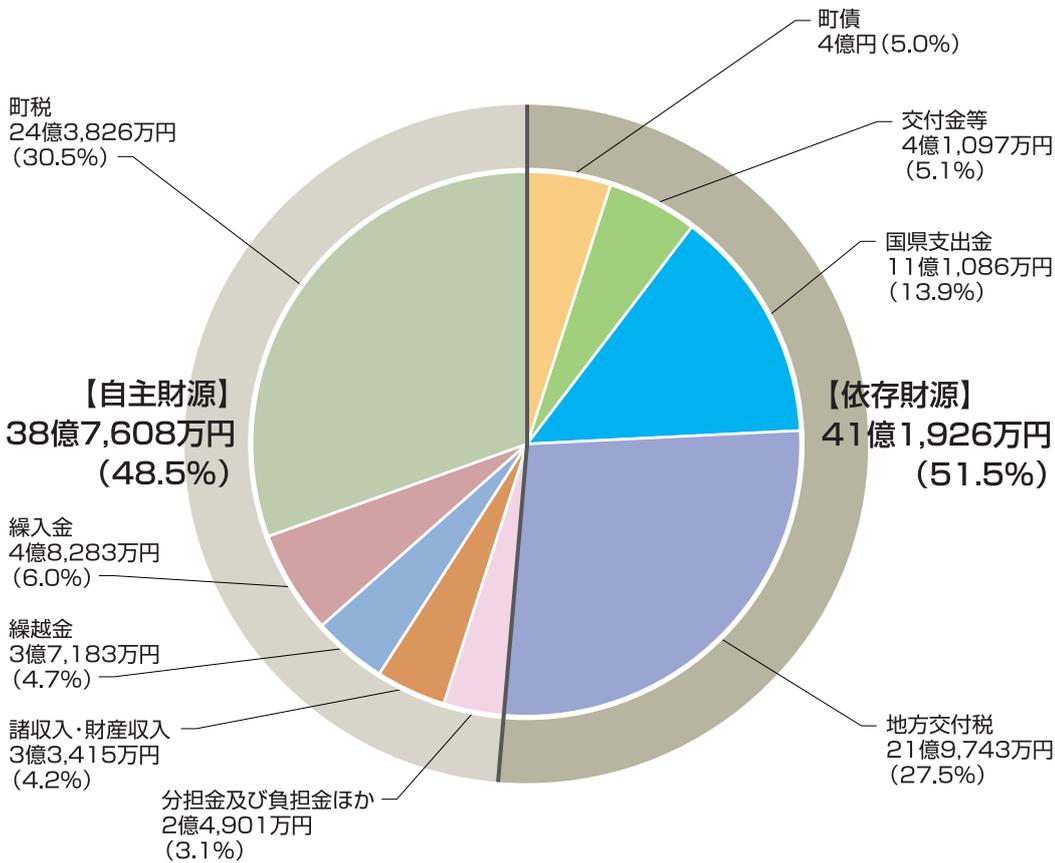
○地方交付税 21億9,743万円(前年度比11億1,829万円)
 地方でも一定の行政サービスが維持できるよう国から交付されるもので、東日本大震災関連の経費分として特別交付税が交付されたことなどにより増額となりました。

○繰入金 4億8,283万円(前年度比11億3,852万円)
 基金を取り崩して歳入とするもので、主に地域総合福祉センター「清泉荘」建設のための財源として取り崩しました。



▲地域総合福祉センター「清泉荘」

【歳入】 79億9,534万円 町民1人当たり 52.6万円



財源	項目	科目説明	住民1人あたり
依存	町債	事業を実施する場合に借り入れる資金	2.6万円
	交付金等	国税の一部が交付されるもの	2.7万円
	国県支出金	社会福祉、農業施策、道水路建設に伴う補助金など	7.3万円
	地方交付税	町の財政規模に応じ不足する経費を国から交付されるもの	14.5万円
自主	分担金及び負担金ほか	建設事業の地元負担金、施設使用料、寄附金など	1.6万円
	諸収入・財産収入	国等の受託事業、預託金返還金、預金利子など	2.2万円
	繰越金	前年度の繰越金	2.5万円
	繰入金	基金など積立金の取り崩しによるもの	3.2万円
	町税	町民税、固定資産税など	16.0万円
計			52.6万円

平成23年度の町の決算が、9月の町議会で承認されました。今月は、昨年度の富士見町一般会計、国民健康保険など7つの特別会計、水道事業など2つの公営企業会計の決算状況をお知らせします。

町 財務課 財務係 ☎ 62-9126

歳出の特徴

平成23年度の歳出総額は76億2,296万円、平成22年度に比べて2億5,451万円増額となりました。なお、歳出の「性質」(物品の購入なのか、職員の人件費なのか)に区分したのが「性質別歳出」、「目的」(福祉のためなのか、教育のためなのか)に区分したのが「目的別歳出」です。

【性質別では】

○投資的経費 12億6,206万円
(前年度比+6億3,198万円)

地域総合福祉センター「清泉荘」や小規模多機能型介護施設「一本松の家」の建設、農業用道路、水路の改修、長野県と共同で施工している「乙事広原線道路改良工事」などが主な事業となりました。

また、昨年取得した渡辺別荘跡地を、「ふじみ分水の森公園」として整備着手しました。

○扶助費 5億4,967万円
(前年度比+2,847万円)

福祉医療費給付費の伸びや、子ども手当の制度変更により町の負担が増額となりました。

○民生費 24億1,228万円
(前年度比+7億2,619万円)

福祉施設建設のほか、地域活動支援センター「赤とんぼ」の移転用地を購入しました。

また、児童福祉事業として本郷小学校児童クラブ室の建設や、病児・病後児保育事業、母子通園施設事業を新たに創設しました。

実質収支額

その結果、歳入歳出差引額、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支額ともに3億7,238万円となり、平成24年度へ繰り越します。

経常収支比率

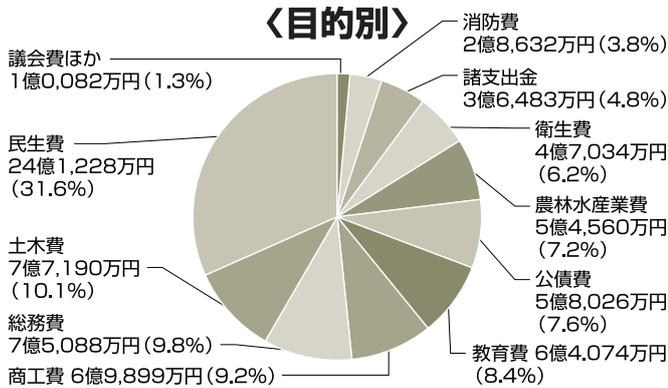
【経常収支比率】77.1% (前年度比79.9%)

町税、交付税など、経常的に収入される一般財源のうち、人件費、扶助費、公債費など、経常的に支出する経費の割合です。

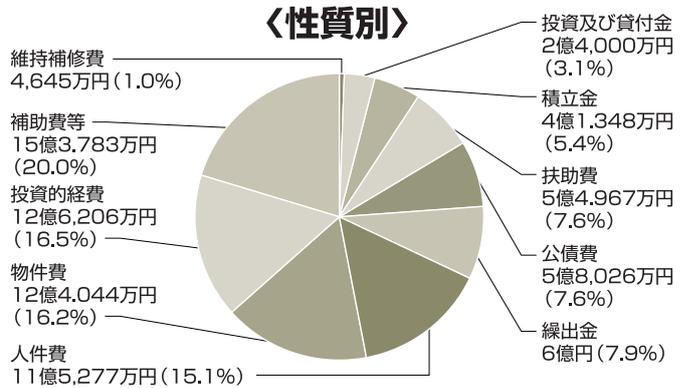
※この比率が低いほど、町が独自に使えるお金が多いこととなります。90%を超えると財政の硬直化が進んでいることとなります。

【歳 出】 76億2,296万円 町民1人当たり 50.1万円

＜目的別＞



＜性質別＞



項目	科目	説明	住民1人あたり
議会費ほか	議会活動の経費など		0.7万円
消防費	消防活動や救急、防災など		1.9万円
諸支出金	町の基金へ積立など		2.4万円
衛生費	健康づくりや疾病予防、ごみ処理の経費		3.1万円
農林水産業費	農業の振興や、農道、水路の整備		3.6万円
公債費	町借入金の返済金		3.8万円
教育費	学校教育、社会教育の充実など		4.2万円
商工費	商工業の振興や、観光宣伝、観光施設の整備		4.6万円
総務費	一般事務経費(他の費目に当てはまらないもの)		4.9万円
土木費	道路、河川や都市計画整備		5.1万円
民生費	児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉		15.8万円
計			50.1万円

項目	科目	説明	住民1人あたり
維持補修費	公共施設の補修等の経費		0.3万円
投資及び貸付金	貸付金や商工業支援の預託金など		1.6万円
積立金	基金への積立金		2.7万円
扶助費	老人・児童・障害者福祉等のため支給する経費		3.6万円
公債費	町借入金の返済金		3.8万円
繰出金	特別会計などへの繰出金		3.9万円
人件費	議員報酬、職員給与など		7.6万円
物件費	臨時職員の賃金、光熱水費、委託料など		8.2万円
投資的経費	道水路工事や学校建設などの経費		8.3万円
補助費等	補助金や広域連合等への負担金など		10.1万円
計			50.1万円

特別会計の決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	14億2,878万円	13億7,616万円
有線放送	3,743万円	2,524万円
観光施設貸付事業	2億8,015万円	2億7,999万円
後期高齢者医療	1億4,273万円	1億4,087万円
富士見財産区	1,760万円	1,649万円
本郷・落合・境財産区	3億8,165万円	3億8,033万円
乙事財産区	756万円	674万円

公営企業会計の決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	
水道	収益的収支	6億1,466万円	5億0,705万円
	資本的収支	3,622万円	4億9,867万円
下水道	収益的収支	11億0,009万円	10億0,162万円
	資本的収支	2,982万円	6億0,883万円

※グラフおよび表中の金額については、単位調整をしていますので、数値が一致しない場合があります。